

速度取締り指針

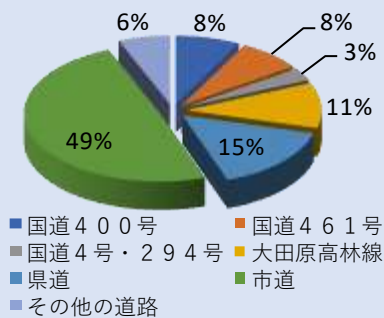
速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	区 域	規制速度
国道400号	9:00～19:00	若草、倉骨地内	50キロ
国道461号	9:00～19:00	浅香、中田原地内	40キロ、50キロ
市道 (ライスライン)	7:00～17:00	滝岡地内	50キロ
大田原・氏家線 (佐久山街道)	9:00～17:00	富士見、佐久山地内	50キロ、40キロ

※ 重点以外の路線、場所、時間帯であっても、取締りを実施します。

管内における交通事故実態

人身事故発生率(令和5年下半期)



- ▼ 路線別で見ると、県道以上の幹線道路で全体の約44%を占めた。
- ▼ 人身交通事故は生活道路の市道で多く発生する傾向にあるが、重傷以上の人身事故は、幹線道路でも同程度発生している。
- ▼ 時間帯別で見ると、事故の約69%は昼間帯に発生している一方、死亡事故は約67%が夜間帯に発生した。

～令和5年下半期～

- 死亡事故が3件発生し、全て歩行者が道路を横断中に被害に遭っている。
- 重傷事故は14件（人対車両2件、交差点右左折時4件、出会い頭3件、正面衝突1件、車両単独衝突1件、自転車単独転倒3件）発生した。
- 事故類型別では、出会い頭の事故が全事故の約29%を占めた。

その他の交通指導取締り要点

- 児童・生徒の安全確保のため、登下校時間帯のスクールゾーンにおける取締り(通行禁止違反・速度超過違反・横断歩行者妨害)を実施する。
- 交通安全教育の受講歴が少ない自転車利用者が当事者となる交通事故が増加傾向にあるため、悪質危険な自転車の取締りを強化する。
- 飲酒・無免許運転による事故が依然として発生していることから、取締り・検問を強化する。
- 重大事故に直結しやすい信号無視・一時不停止違反等の交差点違反の指導取締りを強化する。
- 高齢ドライバーに対する緊張感、注意喚起のために、各種違反に対する指導取締りを実施する。